資料地24-1

情報通信審議会 情報通信技術分科会 ITU部会
地上業務委員会(第23回) 議事概要（案）

１　開催日時

平成２５年１月２１日（月）１４：００～１５：５０

２　場所

総務省８階第４特別会議室

３　出席者（敬称略、順不同）

［専門委員］

三瓶　政一(主査)、足立　朋子、飯塚　留美、小川　博世、川口　さち子、佐藤　孝平、高野　祐美子、中村　勝英、橋本　明、吉田　英邦

［関係者］

新　博行、石川　禎典、谷田　尚子、藤井　啓正、松永　彰

［事務局］

田沼、加藤、奥井

４　配付資料

資料地－23－1　　地上業務員会（第23回）議事要旨（案）
資料地－23－2　　ITU-R SG5 WP5D第14回会合報告書
資料地－23－3　　ITU-R JTG4-5-6-7第2回会合報告書（案）
資料地－23－4　　ITU-R SG5 WP5D第15回会合への日本寄与文書（案）
資料地－23－5　　ITU-R SG5 WP5D第15回会合への対処方針（案）

参考資料１　　ITU-R SG5 WP5D第15回会合の開催案内
参考資料２　　ITU-R SG5 WP5D第15回会合の日本代表団一覧
参考資料３　　地上業務委員会構成員名簿

５　議事概要

（１）地上業務委員会専門委員の変更について

事務局よりパナソニック（株）川口様が新たに地上業務委員会専門委員に着任した旨説明があった

（２）地上業務委員会（第２２回）の議事要旨について

【資料地－２３－１】

地上業務委員会（第２２回）の議事要旨について、事務局から説明があった。なお、修正項目がある場合は１月２８日（月）までに事務局へ連絡する旨了承された。

（３）ITU-R SG5 WP5D第14回会合及びJTG4-5-6-7第2回会合の報告について

【資料地－２３－２、資料地－２３－３】

事務局から、ITU-R SG5 WP5D第14回会合及びITU-R JTG45-6-7第２回会合の報告があり、エディトリアルな修正を施し承認された。

（４）ITU-R SG5 WP5D第15回会合への日本寄与文書案について

【資料地－２３－４―１】

藤井氏から「WRC-15議題1.1の周波数要求条件算出のための入力パラメータ値」に関する寄与文書案の説明が行われ、エディトリアルな修正が施されるとともに、以下の質疑応答の後、承認された。

（質疑応答）

吉　田　委　員：周波数要求条件の算出条件として2020年のトラヒック需要の予測範囲の25%値と75%値を用いているが、これは他国も提案しているのか。

藤　　井　　氏：日本が今回提案するものである。

三　瓶　主　査：例えば会議の場で25%-75%ではなく、10%-90%や20%-80%という議論がでたら、対応可能か。

藤　　井　　氏：議論の上、修正することは可能である。

【資料地－２３－４－２】

新氏から「JTG4-5-6-7からのリエゾン文書への返答に関する周波数要求条件の考察」の寄与文書案について説明が行われ、エディトリアルな修正が施され、承認された。

【資料地－２３－４－３】

事務局から「WRC-15議題1.1で考慮すべきIMT用Suitable Frequency Rangesに関する追加見解」に関する寄与文書案の説明が行われ、エディトリアルな修正が施され、

承認された。

【資料地－２３－４－４】

谷田氏から「JTG 4-5-6-7で行われるWRC-15議題1.1の共用検討で用いるパラメータの提案」に関する寄与文書案について説明が行われ、エディトリアルな修正が施され、承認された。

【資料地－２３－４－５】

松永氏から「WRC-15議題1.1 “Suitable Frequency Ranges”のSuitabilityテキストの提案と関連コメント」に関する寄与文書案について説明が行われ、エディトリアルな修正が施され、承認された。

【資料地－２３－４－７】

高野委員から「FUTURE IMT VISION(構成等）に対する提案」に関する寄与文書案について説明が行われ、以下の質疑応答の後、承認された。

三　瓶　主　査：本勧告に将来の周波数要求に関する項目があるが、JTG4-5-6-7との関係はどうか。

高　野　委　員：本勧告の検討はJTG4-5-6-7とは直接関係なく、WP5Dで閉じている検討である。

【資料地－２３－４－６】

高野委員から「FUTURE IMT VISION のコンテンツに関する提案」に関する寄与文書案について説明が行われ、エディトリアルな修正が施されるとともに、以下の質疑応答の後、承認された。

橋　本　委　員：本寄与文書の内容を全て勧告に盛り込むことを提案するのか。

高　野　委　員：本寄与文書は議論の土台として用いる予定であり、議論の後、必要な内容を勧告に盛り込みたい。

【資料地－２３－４－８】

石川氏から「将来の技術トレンドに関するレポートへの提案」に関する寄与文書案について説明が行われ、以下の質疑応答の後、承認された。

三　瓶　主　査：本提案内容にheterogeneous networkの記載があるが、より上位の階層で検討すべきではないか。

石　　川　　氏：今後議論する中で検討させていただく。

（５）ITU-R SG5 WP5D第15回会合への対処方針案について

【資料地－２３－５】

事務局より、ITU-R SG5 WP5D第15回会合への対処方針（案）について説明が行われ、承認された。

（６）その他

修正の必要がある寄与文書については、１月２２日（火）１２：００までに事務局に提出することになった。

また、承認された寄与文書について、大きく主旨の変更がない限りは、文書案の変更の可能性がある旨、事務局から了承を求め、承認された。

以上